



教科	生徒に身につけさせたい力	具体的な手立て
国語	自分の考えを、正しく表現する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語学習のための学習集団 (小グループ) 作りをする。</li> <li>・全員がスピーチを行う場面を計画的に取り入れる。</li> <li>・条件作文などの指導を計画的に行う。</li> </ul>
社会	習得した知識を生かして資料を読み取り、自分の言葉で表現する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の読解により思考力・判断力を育成する。</li> <li>・小集団学習、学級討議、ディベートなど取り入れる。</li> </ul>
数学	ノートにかいたり、発表したり、話し合ったりして表現する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の授業で休んでいた生徒に、他の生徒が説明する。</li> <li>・計算では、途中式を書き発表し、式変形の仕方を説明する。</li> </ul>
理科	実験・観察の結果をノート・グラフ等に正しく記録でき、そこからわかった事項をまとめ、考察できる力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート、ノートなどに正しく記録し、結果からわかったことなどをまとめる。</li> <li>・実験結果を図やグラフなどを用いて、的確かつ簡潔に表現できるように支援する。</li> </ul>
英語	習った文法事項を用いた自己表現力 (英作文) 語彙力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インプット活動をする。(語彙力)</li> <li>・セクションごとに小テストを行う。</li> <li>・単語テストの工夫をする。(レベルをかえた問題)</li> </ul>
音楽	感じ取った音楽の特質を、思いをもって表現する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽譜に書かれている指示記号と実際の表現について結びつきを考える。</li> <li>・パート相互の歌声を聴き合い、自分のパートとの響き合い、または演奏上の相違点について考える。</li> </ul>
美術	自分が美しいと思うものをイメージして、イメージ通りに表現する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身につけたことの中から、どの技法が自分の表現に適しているか判断し、活かす。</li> </ul>
保体	生徒一人一人が、自らの課題を発見する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カードを、自分自身や他の人の良かった点、悪かった点などを具体的に書き確認する。</li> <li>・ペア、グループ、チームでの練習を選択にして、自分たちの課題に合った練習を行う。</li> </ul>
技術・家庭	生活上での課題に対し、自分なりの判断をして課題を解決する力 進んで生活を工夫し、創造する実践的な力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各作業を班で協力し合いながら進める。</li> <li>・授業で習得した力を、家庭生活のどの場面で活用できるのか考え、判断し、活用する。</li> <li>・班行動を通して、正しい技能の習得とそれを活用する力を身につける。</li> </ul>